

事業番号	09 05 05	事業改善シート (25年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	ため池危険度調査事業				担当課	部局	農政部	
						課・室	農地整備課	
総合5か年計画	プロジェクト				E-mail	nochi@pref.nagano.lg.jp		
	施策の総合的展開	4-1 地域防災力の向上 4 災害に強い地域づくり			実施期間	H7 ~ H25		

1 事業の概要

目指す姿	・ため池の危険度調査を行い、地震や豪雨に対する安全性を確認することにより、今後の整備方針を明確にする。		
現状	・県下には約2,000箇所の農業用ため池が存在しており、豪雨や地震に対する安全性に関する詳細な性能が不明なため池があることから、堤体や余水吐の現状調査が必要である。		
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】	
	県民との協働による実施：困難	地域防災計画の「ため池災害予防計画」において、県は現状を把握するとともに、緊急度の高いものから順次補強工事を実施していくとされているため。	

事業内容	① 成果目標 (H25)						
	<ul style="list-style-type: none"> 危険度調査 24箇所 危険ため池応急対策 12箇所 ハザードマップ作成支援事業 2箇所 						
	② 事業内容 (単位:千円)						
		項目	実施方法	H25事業実績	H25 (当初)	H25 (決算)	H26 (当初)
		1 危険度調査	直接	専門的な知見で危険度の調査を実施	2,880	0	
		2. ため池堤体調査	直接	改修が必要とされたため池の詳細調査を実施			
	3. 危険ため池応急対策	補助金	ため池決壊リスクの軽減を行うために、基礎調査を実施(交付先:市町村)	4,400	800		
	4 ハザードマップ作成支援	補助金	災害時の被害を最小限にするため市町村のハザードマップ作成を支援(交付先:市町村)	200	50		
			合計	7,480	850		

事業コスト	区分(単位:千円)						成果目標の達成状況					
	予算額	前年度繰越					項目	H24末(実績)	H25			H26目標
		当初予算	7,927	7,920	7,480	目標			成果	達成状況		
		補正予算	-908	-417	-6,630							
		合計(A)	7,019	7,503	850							
	Aの財源	国庫支出金				危険度調査	20箇所	24箇所	24箇所	達成	-	
		県債				危険ため池応急対策	-	12箇所	12箇所	達成	-	
		その他(繰入金)	7,019	7,503	850	ハザードマップ作成支援	-	2箇所	2箇所	達成	-	
		一般財源	0	0	0							
	決算額(B)	7,019	7,241	850								
概算人件費	職員数(人)	0.30	0.10	0.10								
	概算人件費(C)	2,477	826	826								
	概算事業費(B(A)+C)	9,497	8,329	1,676								

目標に対する成果の状況	<ul style="list-style-type: none"> 危険度調査については、本事業では実施しなかったが、新たに創設された国の補助事業を活用して24箇所の調査を実施した。 危険ため池応急対策については、本事業での実施は2箇所であるが、新たに創設された国の補助事業を活用して10箇所実施したため、目標12箇所を達成した。 ハザードマップ作成支援については、本事業での実施は1箇所であるが、新たに創設された国の補助事業を活用して1箇所実施したため、目標2箇所を達成した。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 ・ため池の安全を確保するためには、今後も危険度調査、応急対策等は必要である。平成26年度以降は、新たに創設された国の補助事業を活用する。
--------------------	---